

# 「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集：FXニュースレター

執筆担当：斎藤登美夫

◆◆◆ No.0824 ◆◆◆

25/01/22

## 【ドルは予想以上に「弱気」の可能性も】

先週もレポートしたように、筆者は今年ドル/円相場の年間見通しについて、ザックリ「ドル安方向」を見込んでいる。何故なのか、理由などの詳細については先週を含むバックナンバーを参照していただきたいが、そんな筆者でもドル高・円安に振れる時間帯は当然存在すると予想。今年の予想年間レンジ「142-164 円」から考えても、「昨年高値 161.96 円を一時的に超えていく可能性までは否定できない」と過去のレポートでは指摘してきた。

しかし、20 日に正式誕生したトランプ新米大統領の発言や取りうる政策、市場の反応などを見る限り、もう少し「ドル安方向」にバイアスを掛けた予想で良いのかもしれない。まだ相場観を修正するまでは至らないが、ヒョッとすると昨年高値にとどくことはないような気が早くもしている。

### ◎10-15 カ月周期の短期サイクルで、すでに「サイクルトップ」を示現済み!?

筆者は昨年「2025 年は久しぶりの政治相場になる」と繰り返しレポートしてきたが、トランプ氏が米大統領に返り咲いた際の就任演説で、その萌芽とも言える発言がすでに観測されていた。具体的には、次の一文になる。「外国による不公正な貿易慣行と為替操作に対処するよう命じる」。

発言内容としては、いわゆる「関税強化」政策と絡めたものであり、その対象はまず中国。そしてカナダやメキシコであり、日本は取り敢えず含まれていない。しかし、トランプ氏は選挙戦を通じ、「すべての輸入品に一律の関税を課す」ことを主張している。したがって、「結局は順序の問題。日本だけが免れる、といったことは有り得ない」(在米筋)ことは明々白白。

実際、それとは違いますが、同盟国と言いながら日本の「日本製鉄による米鉄鋼大手USスチール買収」にバイデン政権が「ノー」を突き付けたことは記憶に新しい。今後トランプ関税の影響は当然日本に、そして延いてはドル/円相場にも影響を及ぼす可能性がありそうだ。

一方、テクニカル分析のひとつである「ドルの短期サイクル(10-15 カ月)」によると、ドル/円相場は昨年 9 月の安値 139.58 円を起点にしたドルの上昇波動にあると考えられてきた。(下表参照)しかしながら、毎回レポートしていることだが、「ドルの短期サイクル」ではドルの上値メドを指摘することは出来ないし、高値をいつ付けるのかという予測も出来ない。わかっている(予想できる)ことは、次のドルのサイクルボトムを今年の夏から秋、もう少しいえば 7-11 月につける公算が高いということだけ。

とは言え、ここ数年続いている「ドル強気」の相場パターンを参考にすれば、ドル高値は今年 3-5 月あたり。価格的には 160 円を再び超えてもまったく不思議はないと薄っすらイメージしていたのだが、先でも指摘したように早くも雲行きが怪しくなってきた感を否めない。それどころか、もちろんまだ断定などできないが、1 月 10 日に示現した 158.88 円がその戻り高値。つまり、ドルはヒョッとすると、すでに現サイクルのトップをつけた可能性すら否定できない気もしている。

仮にだが、こうした見方が正しいとするならば、139.58 円を起点に上昇は約 4 カ月の時間を要した。対して、サイクル周期から考えて今後訪れるドル下落は 6-11 カ月ほど続くことになるが、これは上昇期間と下落期間の比率を考慮し「ドル弱気サイクル」になる。ザックリ 3 年半ほどたどってきた「ドル強気サイクル」がいよいよ終了するとともに、数年スパンの「ドル弱気サイクル」へと転換することになるのかもしれない。

最後に、余談めいた話をひとつ付け加えておくと、筆者のチャート分析の師匠のひとり、筆者宛ての今年の年賀状に「ドル/円は 120 円へ」と一言手書きで書き添えていた。当レポートで何度も取り上げている年間変動率や同変動幅から考えても、さすがに「行き過ぎ」で「ありえない」とタカを括っていたのだが、よくよく考えて見れば 2022 年のようなオーバーシュートの動きが到来するなら、あながち否定しきれないところに一抹の恐ろしさを感じている。(了)

短期波動(10-15 カ月)		
160624	98.65	10 カ月
170908	107.30	13 カ月
180326	104.57	7 カ月
190103	104.10	10 カ月
200309	101.19	14 カ月
210106	102.60	10 カ月
210804	108.72	7 カ月
230116	127.22	17 カ月
231228	140.26	12 カ月
240916	139.58	9 カ月

